

健康食育 AWARD2018

後援：農林水産省 / 経済産業省 / 読売新聞東京本社

エントリー募集中

健康食育AWARDについて

食育基本法が制定されてから12年。今まで、様々な「食育活動」が行われてきました。食事のマナーを教えるもの、農業体験、工場見学、料理教室…「食」と結びつけば、なんでも「食育活動」です。「食育」が、知育・徳育・体育の土台にあり、心身の健康のために重要であることが理解され始めているものの、一方で、健康にまつわる社会課題は依然多岐にわたり多く存在します。多くの「食育活動」は一過性で終わりがちで、長期的な健康実現を目指す取り組みはされていても、少ない…もしくは、その活動自体がニュースとして取り上げられにくいという側面があります。

そこで私たちは、健康にまつわる社会課題を解決することを明確な目的として活動している団体や個人を表彰し、「健康食育」という新しい概念を普及推進することで日本の未来に貢献したいと考えています。

開催日

2018年2月22日(木)

会場

中央区立 日本橋公会堂 (定員：440名)

[応募資格]

- 健康にまつわる社会課題の解決を明確な目的として、食を通じた活動をしている個人、組織、企業、団体、自治体
※自薦・他薦問いません。(ただし日本在住に限る)
- ファイナリストに選出された場合、当日決戦大会に参加できること
= 応募資格例 =
 - ごはん食を通じてみんなを元気にしている(身体の健康づくりに貢献している)
 - 食を通じて社員の健康づくりに努めている
 - 活動を通じてお客さまの健康づくりに貢献している

[審査ポイント]

- 明確な理念のもとに活動している
- 客観的に評価できる成果を上げている
- 相手だけでなく、自らも取り組んでいる

[健康食育とは]

従来の食の大切さを伝える啓発的な活動に加えて、「日本型食生活による健康の実現」という目的を明確にし「健康改善の結果」を重視した取り組み。さらに、「健康に関する社会問題の解決」という視点を新しく加えることで、これからの「持続可能な社会形成」に貢献する実践的なアプローチです。

健康食育 AWARD2018

後援：農林水産省 / 経済産業省 / 読売新聞東京本社

エントリー方法

以下、エントリーフォームからお申込みください。

URL : <https://goo.gl/Rprvax>

QRコード：右部より

※エントリー費などの費用はいただいておりません。



エントリーから最終選考までの流れ



昨年度 健康食育 AWARD 開催実績

■ 開催日時：2016年8月18日(木) / 13:00~16:30 (12:30開場) ※ 懇親会17:30~19:30

■ 開催場所：新宿明治安田生命ホール

■ 主催：一般社団法人 日本健康食育協会

■ 協賛：全農パールライス株式会社 / 株式会社エコロジーファーム

全国農業協同組合連合会 / 伊藤忠食糧株式会社 / 株式会社オールアバウトライフワークス (順不同)

■ 後援：読売新聞東京本社 / 経済産業省 / 農林水産省

■ 出演者

<基調講演> 経済産業省 ヘルスケア産業課：江崎 禎英 氏

<審査員> 一般社団法人 日本健康食育協会 代表理事：柏原 幸代

読売新聞 東京本社 編集局 生活部 部長：黒井 崇雄 氏

NPO法人 河口湖自然楽校 楽校長：清水 国明 氏

順天堂大学 女性スポーツ研究センター 研究員：杉山 美沙子 氏

京都大学 名誉教授：森谷 敏夫 氏

総来場者数

223名

総エントリー数

51組

参考：過去エントリー一覧

- ・食品関連
- ・美容関連
- ・整体・エステ
- ・保険関連
- ・スポーツ関連
- ・こども・幼児教育
- ・IT 関連
- ・地域・コミュニティ創生
- ・歯科
- ・学校
- ・医療関連
- ・流通・サービス

※個人・企業・団体等問わず

